

王子ヶ浜小学校
学校だより第8号

王子ヶ浜

令和2年12月23日(水)

〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町2-10-1

TEL:0735-22-8431 校長 山本眞也

8月17日から始まった令和2年度2学期も明日で終わります。新型コロナウイルス感染症への対応等気遣うことも多かった2学期でしたが、特に大きな事故、けがや病気等がなく終えることができました。この間、本校の教育活動にご理解、ご支援いただきましたことに感謝し、心よりお礼申し上げます。

■運動会、修学旅行、授業参観等実施することができました。

特別な状況下で学校行事をどうするのかいろいろ悩む2学期でした。結果としては運動会、修学旅行、授業参観等の大切な学校行事は工夫しながら実施することができました。

保護者、地域の方々のご理解、ご協力のお陰だと心から感謝しております。ありがとうございました。

■明後日から冬休み！

明後日から冬休みに入ります。学校からは「冬休みの生活のきまり」「冬休みの生活について2020」を配布しました。これを各家庭でもしっかり確認いただき、楽しく、有意義な14日間にして下さい。

特に「手洗いの徹底」「マスクの着用」「3つの“密”を避ける」等新型コロナウイルスの感染予防には引き続きの対応をお願いします。

また、火遊び等危険な行為はもちろん、不審者等の心配もありますので、「いかのおすし」の遵守とともに、遅くても夕方5時には家に帰る等の徹底をお願いします。

■そうじ等、お手伝いをしっかりさせてあげてください。

年末は大掃除など子ども達がお手伝いできる場面がたくさんあると思います。子ども達にしっかりお手伝いさせてあげてください。

お手伝いには次のような効果があるといわれています。

1. 自信が付く・・・お手伝いをして感謝されることにより、人の役に立ててうれしい気持ちを実感し、また、最後までやり終えた達成感から自分に自信を持つようになる。
2. 要領を考え、工夫する・・・どうしたら早くできるのか、どうしたらうまくいくのか考え工夫する。
3. 責任感が生まれる・・・家族の一員として何か役割を与えられると責任感が芽生える。
4. 親子のコミュニケーションが生まれる・・・親と同じことをすることで一体感が生まれ、いつもは話さないことも語ってくれる。

お手伝いをさせるときの工夫として、

1. 簡単なお手伝いからさせる・・・子どもがやりたいことをやらせてあげる。最初は簡単で、短時間でできること。
2. 一度にたくさんのことを頼まない・・・お手伝いが嫌になってしまうことがある。
3. 失敗しても決して叱らない・・・おおげさにほめる。やってくれた気持ちを尊重する。

※1月8日(金)：3学期始業式